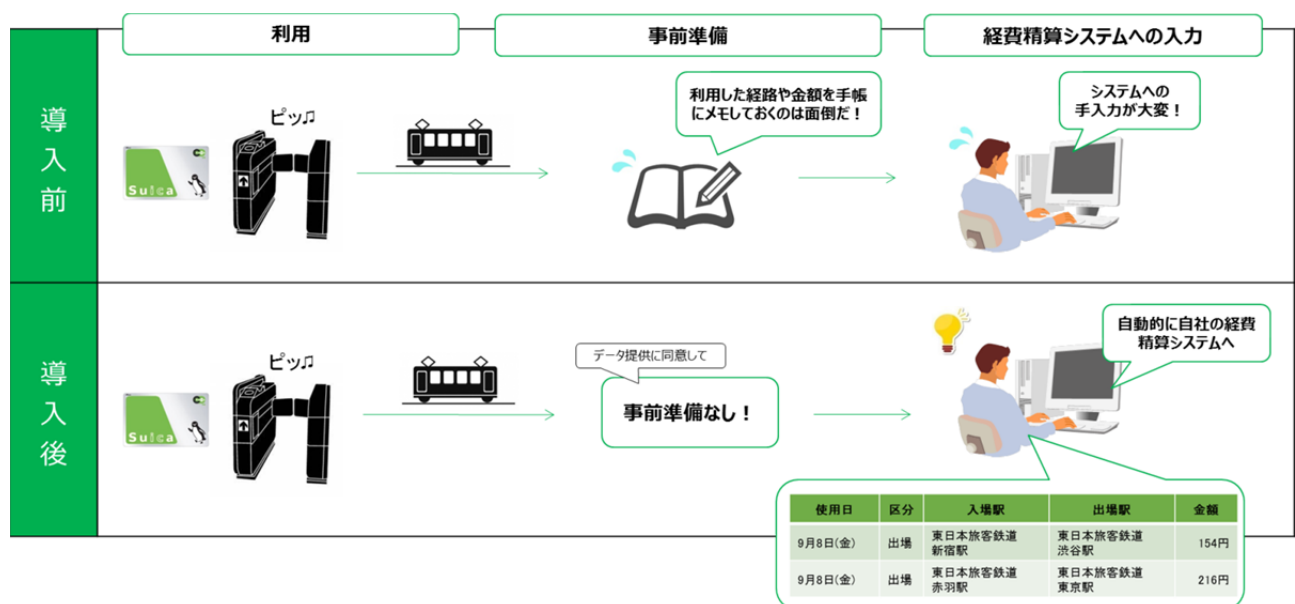


2017年9月8日
日清食品ホールディングス株式会社
東日本旅客鉄道株式会社

「働き方改革の処方箋」 Suica の利用履歴データを活用した経費精算サービスを提供開始！

- 日清食品ホールディングス株式会社（代表取締役社長・CEO:安藤 宏基、以下、「日清食品 HD」）と東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長:富田 哲郎、以下、「JR 東日本」）は、Suica の利用履歴データ（以下、「Suica データ」）を活用した経費精算サービスを共同開発し、本格的にサービスの提供を開始しました。これにより、経費精算作業が効率化され、企業の働き方改革に貢献することを目指します。
- 本サービスは、社員が交通費として利用した Suica データが実績として経費精算システムに自動入力されるため、社員の経費精算の事務負担が著しく軽減されるほか、経費使用の透明性や正確性が確保され、コンプライアンスも向上します。

利用した Suica データが自社の経費精算システムに表示され処理がラクラク



1 サービスの特徴・詳細

クライアント企業は社員から同意を取得したうえで、経費精算に利用する Suica の固有番号を日清食品 HD のデータ送受信システムに登録することにより、固有番号に基づく Suica データを同システムから入手することができます。

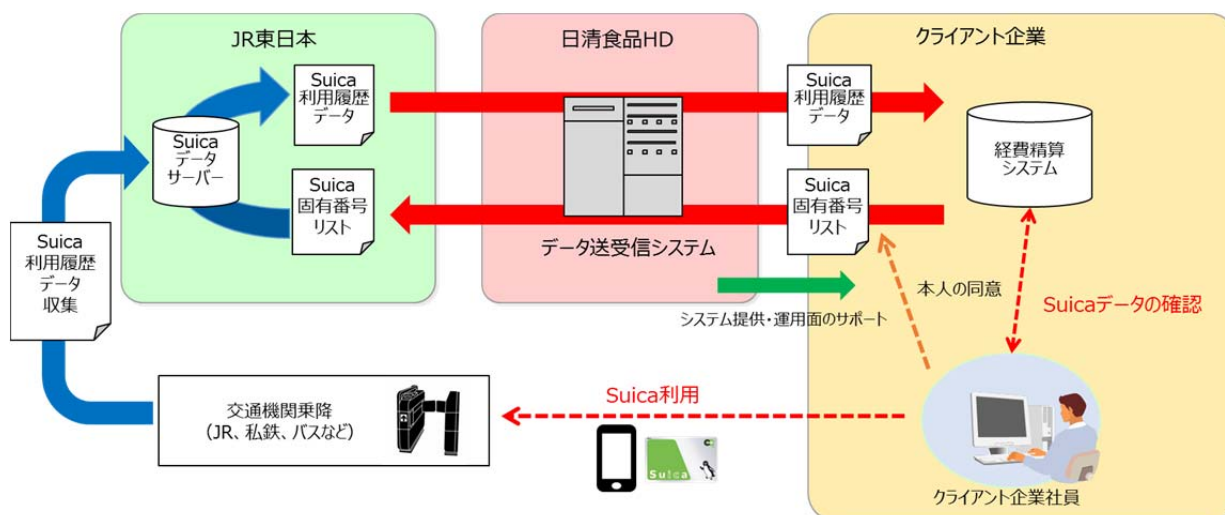
業務で電車・バス等を利用する際に使用する Suica の固有番号を、企業の経費精算システムに登録することで、社員側については、日付・乗車区間・金額等の利用実績の情報が経費精算システムに自動入力されるため、入力業務の負担が軽減され、社員の経費精算作業が効率化されます。また、企業側については、利用実績が自動的に反映されることで、データの入力ミスや申請漏れ防止など経費使用の透明性や正確性が確保され、企業におけるコンプライアンスが向上します。

本サービスにおいて、日清食品 HD はセキュリティを担保したデータ送受信システムにより、クライ

アント企業との間で安全に情報の授受を行います。さらに日清食品 HD は同社のグループ会社にも本サービスを展開しているため、本サービスを最初に導入した企業としてのノウハウにもとづき、Suica データの利用方法や経費精算システムへの連携方法など、経費精算における運用面のサポートを行います。

本サービスは、2017 年 5 月よりキューピー株式会社様に導入され、本格的な運用が開始されています。さらに他のクライアント企業にもサービス展開を拡大することで、企業の働き方改革に貢献できると確信しております。

【経費精算サービスの概要】



2 背景

日清食品 HD は、社員の経費精算システムへの入力作業や、経理部門における経費精算のチェック作業の効率化を検討していました。

JR 東日本は、日清食品 HD からの依頼により、日清食品 HD および同社のグループ会社の社員を対象としたトライアルを行い、Suica データを企業の経費精算サービスで活用するためのノウハウを蓄積してきました。

3 今後の展望

本サービスの企業への導入を推進すると共に、業務の効率化による社員のワークライフバランスの向上に役立つ仕組みの開発に取り組んでまいります。

【サービス導入を検討したいお客さま】

日清食品ホールディングス株式会社 財務経理部 TEL : 03-3205-5498

(受付可能時間 : 平日 10:00~16:00)